

シンクタンク「多チャンネル放送研究所」設立
～長期的視野で業界の大きなトレンドを考える機関を目指す～

平成 20 年 10 月
社団法人衛星放送協会

社団法人衛星放送協会（東京 会長 植村伴次郎）ではこのたび、将来にわたる衛星放送事業の健全な発展に向けて、シンクタンク「多チャンネル放送研究所」（以下「研究所」）を設立いたしました。

CS 放送の加入件数は、現在 1,090 万件に及び、メディアとして一定のポジションを確立していますが、一方で 06 年以降から伸び悩む傾向が強まりつつあり、今後に向けた普及発展のために、専門的に研究を行う機関の設立が必要であると考えました。

研究所では、今後の発展を目指す上で、過去 10 年間の歩み、そして現状の整理をすると同時に放送業界・メディア業界全体における CS 放送の状態、CS 放送の構造的な問題点を把握し、分析や戦略的提言を行うものとします。

参加する研究員は協会の常任理事から推薦を受けた若手社員中心に構成され、メディア研究の第一人者であります上智大学音（おと）教授に主任研究員として参加いただくことにいたしました。

当面は「CS 有料放送の現状分析」「加入者マーケット予測」「広告収入の研究」「視聴料金についての研究」等のテーマを中心に活動を行い、テーマごとに単年度の研究成果を報告できるよう努め、それぞれ年度内、あるいは設立後 1 年以内程度を目処に発表をしていく予定です。

本件お問い合わせ先
社団法人衛星放送協会
03-3597-3211